

アイコー 1616

青化亜鉛浴用光沢剤（回転浴用）



株式会社アイコー

<特長>

- ◇ 高青化浴から低青化浴まで、幅広い浴組成で使用できます。
- ◇ めっき均一性、つきまわり性、光沢安定性に優れています。
- ◇ 非常に寿命が長く、経済的です。
- ◇ 熱処理品へのめっきも可能です。
- ◇ 作業電流密度範囲が広いため、様々な品物に対応できます。
- ◇ ベーキング処理後も光沢の劣化や変色がほとんどありません。

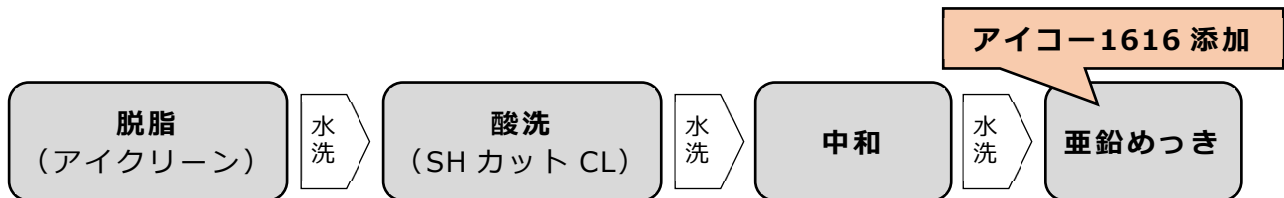
<使用方法>

		範囲	高青化浴	低青化浴
浴組成	金属亜鉛	10~40g/L	30g/L	10g/L
	青化ソーダ	15~120g/L	80g/L	15g/L
	苛性ソーダ	60~100g/L	75g/L	75g/L
	M比	1.5~3.0	2.7	1.5
	アイコー1616 濃度 (建浴時)	2.0~3.0mL/L	—	—

- ◇ 温度 : 15~40℃
- ◇ 消耗量 高青化浴 : 14,000~20,000AH/L
中青化浴 : 10,000~15,000AH/L
低青化浴 : 7,000~10,000AH/L

- ・ アイコー1616 は水で 2 倍程度に希釈してから添加すると、より効果的です。
- ・ 消耗量は浴組成や浴温度、品物等の条件により異なります。

<処理工程>



<管理方法>

- ◇ 補給量
0.2~0.8mL/L を目安に補給してください（8 時間作業の場合）。
- ◇ その他
金属亜鉛、青化ソーダ、苛性ソーダの各濃度は湿式分析により管理できます。

